



# 生活指導便り 第10号



平成31年1月17日発行  
あきる野市立東中学校  
校長 田島 弘之  
生活指導部

## 新元号最初の年・平成最後の3学期の始まり

3学期は、「新年度の“0”学期」と言います。また、新年を迎え、一つの「節目」となります。日々の生活の中での、「節目」を大切に、4月から始まる新たな生活(新学年への進級、新たな進路先での生活)が好スタートをされるように準備を進めていきましょう。

3年生は、あと数ヶ月で義務教育の修了を迎える時期に入り、それと同時に、今まで自ら考え、選び、決断した「新たな進路先への挑戦」が始まります。精神的にも肉体的にも万全を期し、存分に力を発揮し、目標の進路を勝ち取ってください。その先には、合唱コンクールや卒業式が控えています。最後まで、“先輩”らしく、東中の“最高学年”としてふさわしい生活を送り、後輩の手本になってください。

2年生は、いよいよ東中の“最高学年”となります。その自覚が少しずつ芽生えてきたのか、3学期の始業式では、静かに入場・整列して、良い雰囲気、良い空気を作ってくれました。また、1月の避難訓練も同様に整然と避難・整列するなど、模範となる行動がとれていました。今後も後輩が模範とできる“真の格好良さ”をもった先輩になってくれることを期待しています。(2年生諸君の考える“真の格好良さ”とは?)また、今年は新たに“受験生”としての立場も加わります。3年生になってからが受験生ではありません。早めに希望の進路先を見つけるとともに、受験生としての姿勢や態度も身につけ、前向きに学習活動にも取り組んでいきましょう。

1年生は、あと数ヶ月で新入生が入学し、“上級生”となります。2年生になれば自動的に“先輩”となるわけではありません。“中堅学年”としてふさわしく、中身があり、後輩から憧れられる“先輩”になりましょう。ちなみに「中堅」とは、「ある集団の中心となって活動する人。また、地位や規模はそれほど上位ではないが、中心となって働いたり、確実に業績を上げたりしている人や団体」のことを指します。学年集団としても力をつけ、より良い東中作りにも貢献していきましょう。

平成最後、新元号最初の年です。今年は大きな節目を迎えます。みんなで元気に健康に健全に！思い出の残る1年にしましょう。

## 生活安全 【不審者対応編、降雪・積雪、凍結編】

### 一 不審者対応編 一

電車内で痴漢や不審者に遭遇することがあります。特に中学生や高校生は大人と違い、痴漢行為に対応できないことを見越して、その弱みに付け込んで痴漢行為に及ぶこともあるようです。特に3年生は、出願時や入試時などに遭ってしまったら試験に集中することもできなくなり、平常心でいることも難しくなってしまうかもしれません。希望の進路に向けての今までの努力の成果を100%発揮できるよう、電車内で痴漢や不審者に遭遇したときの「対応」と不審者等を「寄せ付けにくいコツ」を覚え、自分の身の安全と安心を守りましょう。

### 痴漢から身を守る5箇条



- 1 「痴漢に遭遇したら自分はどう対応するか」を考えておく。
- 2 痴漢遭遇時に大声を出すイメージをしておく。または周囲から分かるように防犯ブザーを手に持つ。
- 3 電車に乗る前に周囲を確認する。～ 警戒心を持っていることを表現する ～
- 4 電車内の立ち位置を選ぶ。  
～ ドア付近や連結部分は避け、できるだけ女性の近くに立つ。または女性専用車両を活用する。～
- 5 痴漢を特定する。～ 特徴を覚え、検挙につなげる ～

## 一 降雪・積雪・凍結編 一

毎年、年が明けた頃から降雪や積雪、凍結等があります。以下の点に気をつけ、安全な生活を心がけましょう。

- 学校内、登下校時ともに滑ってケガをすることのないよう、慎重に行動しましょう。また、路面凍結時はスリップした車が突っ込んでくることなども考えられます。信号待ち等でも気を緩めないようにしましょう。
- 積雪後は、落雪に注意しましょう。特に高い建物の近く（体育館やクラブハウス周辺）は気をつけよう。
- 雪で垂れ下がった電線などに絶対に近づいたり、触ったりしないようにしましょう。
- 自転車通学の方は特に気をつけましょう。徒歩での登下校にするか、いつもより家を早く出るなど先を見越した行動に努めよう。
- 衣服が濡れてしまった時などのために、靴下等、着替えを持参しよう。また、防寒対策もし、体調管理を心がけよう。
- 校舎内に雪を持ち込まない。また、積雪時は校庭への立ち入りは控えよう。
- 雪遊び等は周囲に十分に注意し、安全配慮を心がけよう。

## 生徒会主催 挨拶運動「Greeting Campaign in Winter！」

生徒会役員の副会長、●●●●くん、副会長、●●●●くん、書記、●●●●くん、書記、●●●●さん4人の公約であった「挨拶のさらなる活性化」に向けて動き始めました。

3学期の始業式で生徒会長、●●●●さんから「あいさつボランティア」の呼びかけがあったように、今回の生徒会主催の挨拶運動は、今までにないほどの大きな規模で実施されます。関係生徒のみではなく、ボランティア活動にも積極的に参加し、「良い挨拶」の溢れる学校作りのきっかけとしましょう。



### 「挨拶」の語源

諸説ありますが、一説によると仏教後の「一挨一拶（いちあいいっさつ）」にあると言われています。「挨」という文字には、「押し開く」や「互いに心を開いて近づく」という意味があり、「拶」という文字には、「せまる」や「すり寄る」と言った意味があります。つまり、人と人が出会い、互いに心を開いて相手にせまっていくことが「挨拶」です。

活動日：1月28日（月）～2月7日（木）  
9日間

活動時間：① 8:00～8:15  
② 15:50～16:10  
③ 17:40～18:00



※日によって変わります。

活動場所：校門、各学年昇降口、階段等

参加生徒：生徒会本部役員、中央委員、  
部長+2名の部員  
あいさつボランティア

その他：小中一貫 小学校中学校合同  
挨拶運動も兼ねています。

### 「良い挨拶」3つのポイント

- 1 笑顔で！
- 2 ハキハキと！
- 3 相手の目を見て！

### 「生徒主体」の図解



#### 決断力

自分の立場や役割り、やるべきこと、出来ることを自覚することが出来る力。また、行動する際に、「心の力」や「TPO」を基準に判断できる力。

#### 実行力

より良いものを作り上げるために、目的や目標、計画を立て、責任感をもって行動することができる力。

#### 創造力

常に向上心をもち、成功や失敗の経験から新たな課題を見出すことが出来る力。